

# R4年度 第1回 景気動向調査報告書

## 1. 調査目的

本調査を毎年度内に2回に渡り実施することで同地区内における経済動向等に関する情報分析を行い、効果的な経営支援の実施並びに事業活動の方向性を検討する材料となるよう情報提供することを目的とする。

## 2. 調査の時期

調査対象期間：令和3年10月～令和4年3月

## 3. 調査対象企業及び回答状況

業種	項目	調査対象企業数	回答数	回答率 (%)
全業種		139	51	36.7
卸売・小売業		22	9	40.9
サービス業 (不動産業、飲食店 宿泊業、その他)		83	30	36.1
製造業		7	2	28.6
建設業		27	10	37.0






## 4. 調査区分

商業関連 ①卸売・小売業 ②サービス業（不動産業・飲食店・宿泊業・その他）  
工業関連 ①建設業 ②製造業

## 5. 調査事項

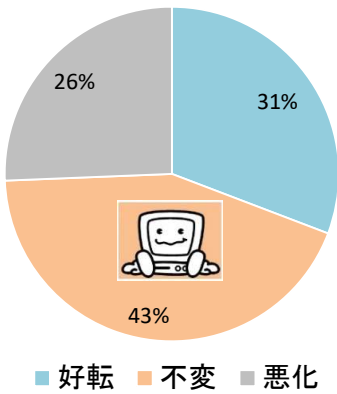
商業関連 ①売上高 ②採算（粗利） ③客数 ④客単価 ⑤経費  
⑥資金繰り ⑦従業員数 ⑧金融機関の融資状況 ⑨今後の見通し（売上）  
工業関連 ①売上高 ②採算（粗利） ③引き合い ④資金繰り ⑤従業員数  
⑥在庫数量 ⑦受注・製品単価 ⑧設備投資 ⑨今後の見通し（売上）

## 6. 各調査項目の判断目安

特に好調	好調	まあまあ	不振	極めて不振
				
増加・好転 目安 50%以上～	増加・好転 目安 40%以上～	不変 目安 30%以上～	減少・悪化 目安 40%以上～	減少・悪化 目安 50%以上～

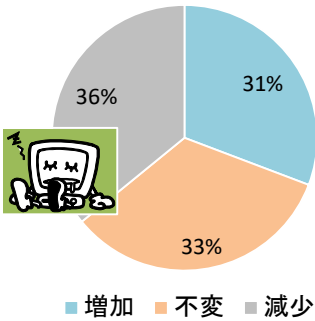
# 調査結果【商業関連】

## 【今後の見通し（売上）】

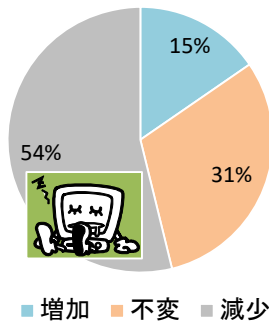


県内需要は飲食業と観光関連産業がコロナウイルスの影響を大きく受けた。コロナ第6波で飲食店を中心に顧客が来店を控えるなど、売上を落とした。しかし、他の業種においては多少の持ち直しも見られた。また、今後の不安要素としてロシアによるウクライナ侵攻の影響が出て来るとみられ、一部の原材料について価格の上昇が見られた事で販売価格への転嫁を進めなければ採算の悪化へ繋がる可能性が高い。他に、コロナ関連の融資の元金返済が始まる事業者が増える見通しである為、今後の資金繰りに注視する必要がある。しかし、回復傾向にある事業者は従業員の確保に苦勞するなど、コロナ前の状況に近付いている業種もある。

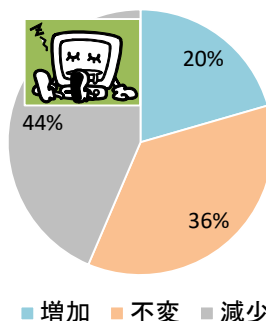
## 【売上高】



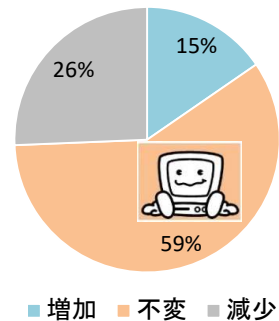
## 【採算（粗利）】



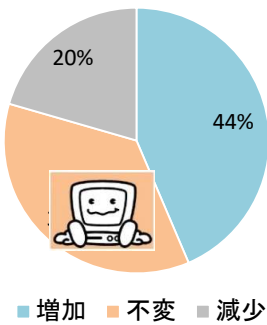
## 【客数】



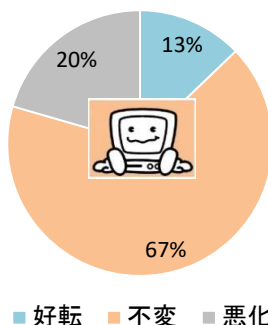
## 【客単価】



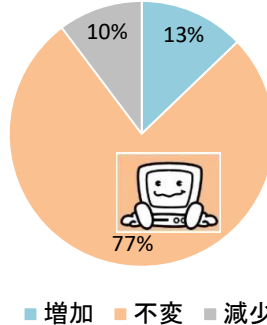
## 【経費】



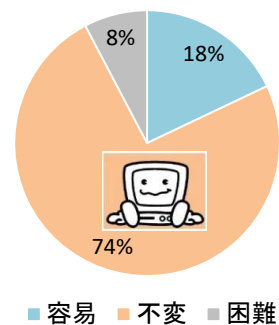
## 【資金繰り】



## 【従業員数】



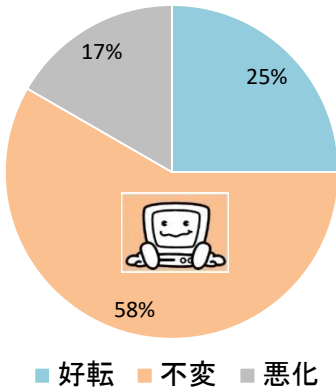
## 【融資状況】



<p>特に好調</p> <p>増加・好転 目安 50%以上～</p>	<p>好調</p> <p>増加・好転 目安 40%以上～</p>	<p>まあまあ</p> <p>不変 目安 30%以上～</p>	<p>不振</p> <p>減少・悪化 目安 40%以上～</p>	<p>極めて不振</p> <p>減少・悪化 目安 50%以上～</p>
--	--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---

# 調査結果【工業関連】

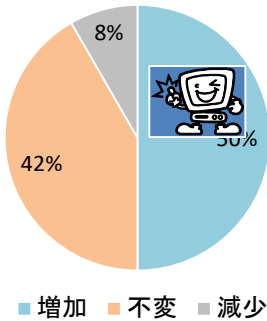
## 【今後の見通し（売上）】



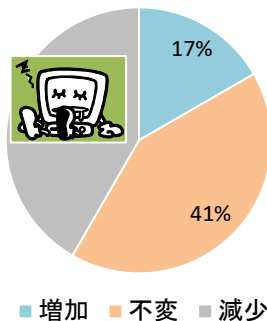
県内はコロナウイルスの影響を引き続き受けているが、建設関連は売上高は増加傾向も見られる。本アンケートによる今後の見通しについては不変との回答が最も多く、増加が減少より多いなど、今後の見通しについてはある程度上昇の兆しがある。

現在直面している経営上の課題については、コロナウイルスの影響による物流の停滞であり、それによって原材料が不足が起きている。それが解消されても前年より続いている「技術者の確保」「従業員確保難」「人件費増加」「原油・原材料高」の問題があり、特に人材不足は深刻で、技術者や若い人材等の確保に苦戦し、引き合いはあるが受注を回避するケースが見られる。

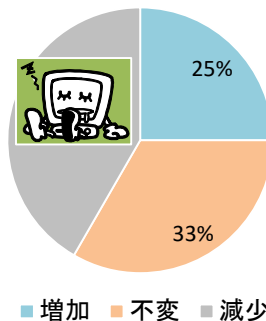
## 【売上高】



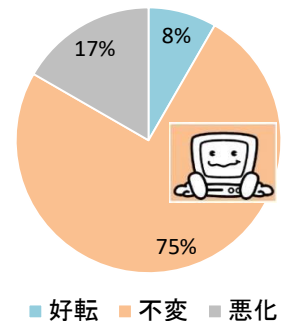
## 【採算（粗利）】



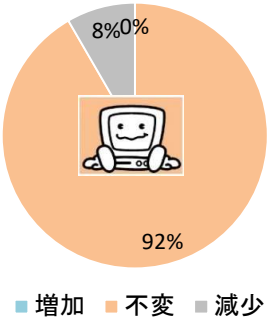
## 【引き合い】



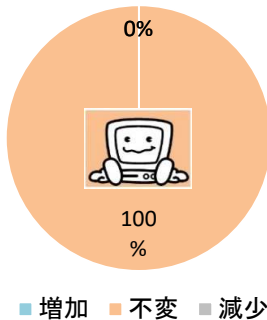
## 【資金繰り】



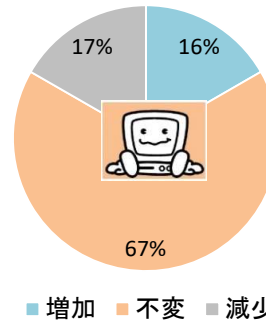
## 【従業員数】



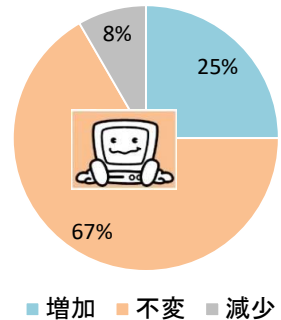
## 【在庫数（製品）】



## 【受注・製品単価】



## 【設備投資】



<p>特に好調</p> <p>増加・好転 目安 50%以上～</p>	<p>好調</p> <p>増加・好転 目安 40%以上～</p>	<p>まあまあ</p> <p>不変 目安 30%以上～</p>	<p>不振</p> <p>減少・悪化 目安 40%以上～</p>	<p>極めて不振</p> <p>減少・悪化 目安 50%以上～</p>
--	--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---

## 1. 主要3項目（売上高・採算・資金繰り）から見た業種別景気動向

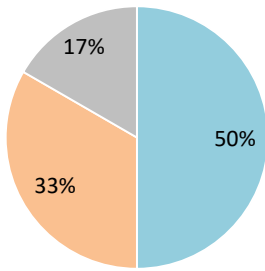
### 【小売業】

主な今期直面している経営上の問題

売上減少（23.5%）、利益率低下（17.6%）、人件費増加（11.7%）、従業員確保

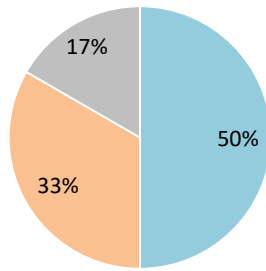
難（11.7%）、店舗老朽化（11.7%）等

【売上高】



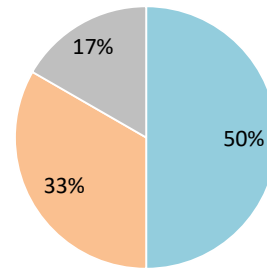
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



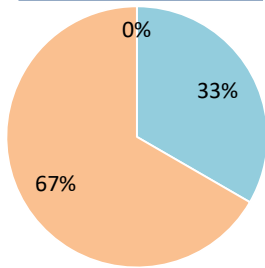
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【卸売業】

主な今期直面している経営上の問題

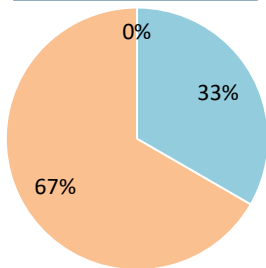
売上減少（25.0%）、利益率低下（25.0%）、従業員確保難（12.5%）等

【売上高】



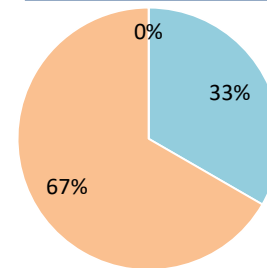
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



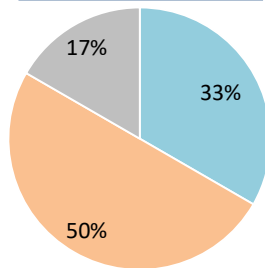
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【不動産業】

主な今期直面している経営上の問題

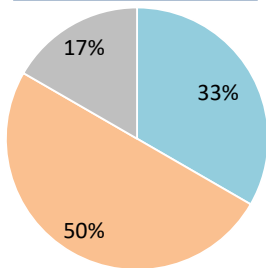
店舗老朽化（26.6%）、駐車場確保難（26.6%）、諸経費増加（13.3%）等

【売上高】



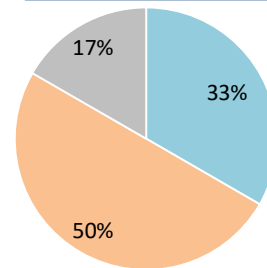
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



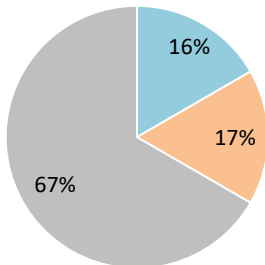
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【飲食店】

主な今期直面している経営上の問題

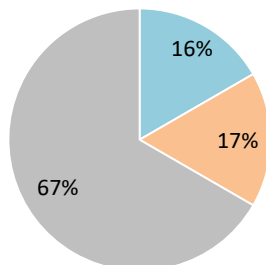
売上減少（16.6%）、仕入価格上昇（16.6%）、利益率低下（11.1%）、従業員確保（11.1%）、店舗老朽化（11.1%）等

【売上高】



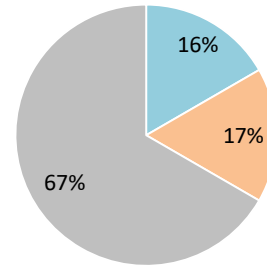
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



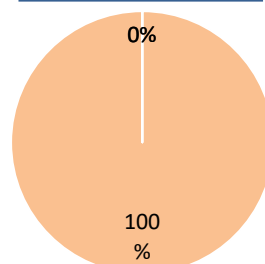
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【宿泊業】

主な今期直面している経営上の問題

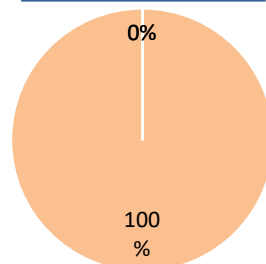
売上減少（33.3%）、採算悪化（33.3%）、利益率低下（16.6%）、仕入価格情報（16.6%）

【売上高】



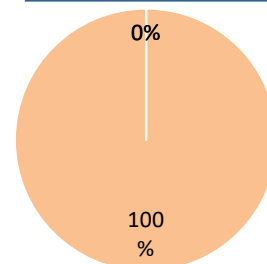
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



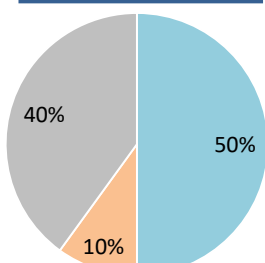
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【サービス業】

主な今期直面している経営上の問題

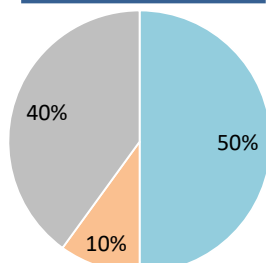
従業員確保（23.3%）、売上減少（16.6%）、利益率低下（13.3%）等

【売上高】



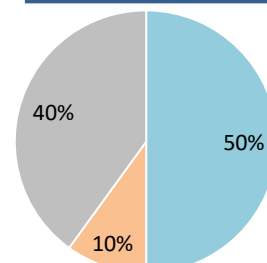
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



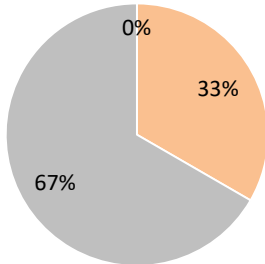
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

【その他】

主な今期直面している経営上の問題

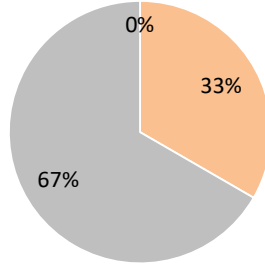
売上減少 (21.0%)、従業員確保 (21.0%)、利益率低下 (15.7%)、人件費増加 (10.5%)、諸経費増加 (10.5%) 等

【売上高】



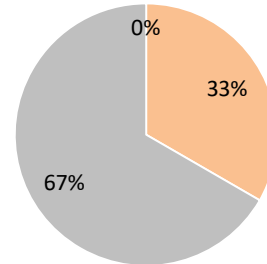
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算 (粗利)】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



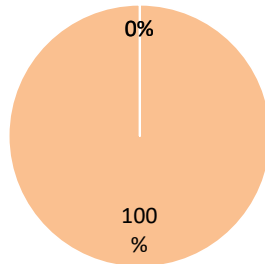
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

【製造業】

主な今期直面している経営上の問題

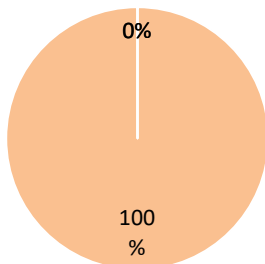
売上高減少 (50.0%)、設備不足・老朽化 (50.0%)

【売上高】



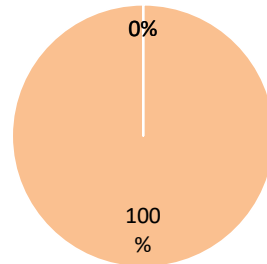
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算 (粗利)】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



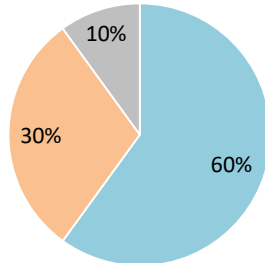
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

【建設業】

主な今期直面している経営上の問題

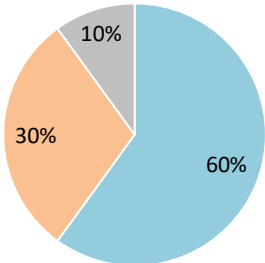
売上高の減少・停滞 (32.1%)、技術者不足 (17.2%) 人件費増加 (10.3%)、諸経費増加 (10.3%)、従業員確保難 (10.3%) 等

【売上高】



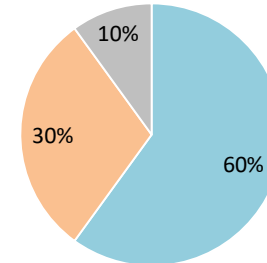
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算 (粗利)】



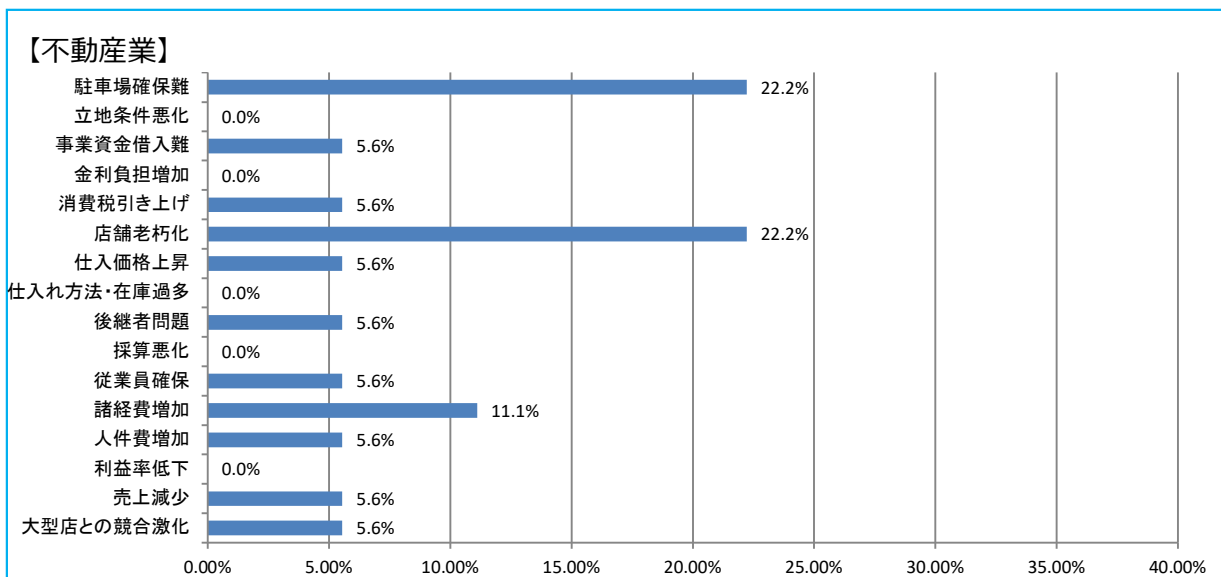
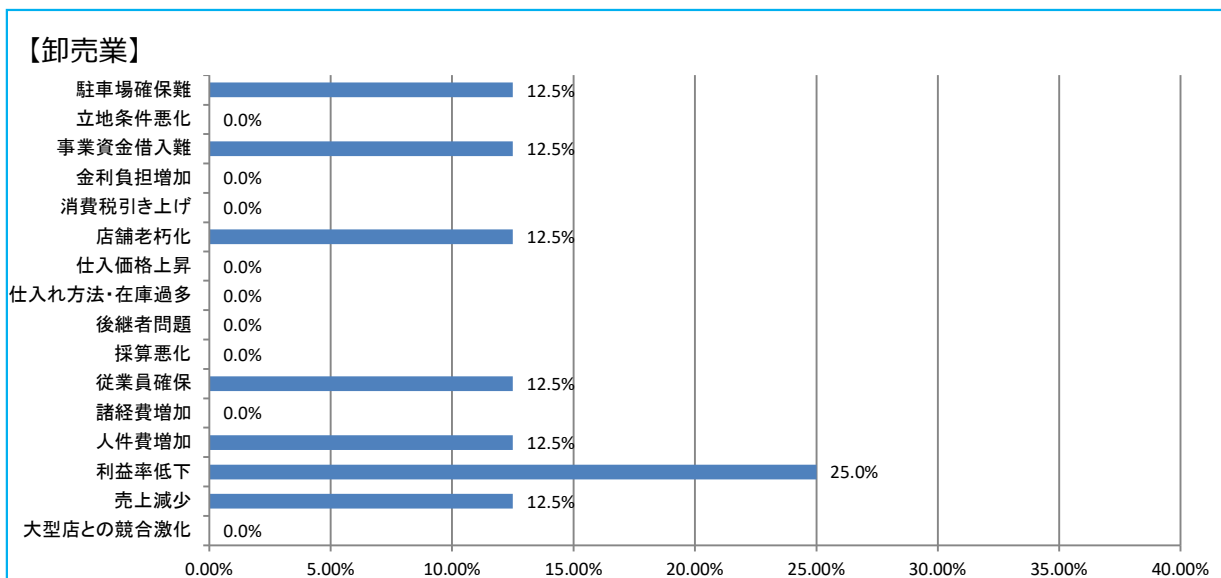
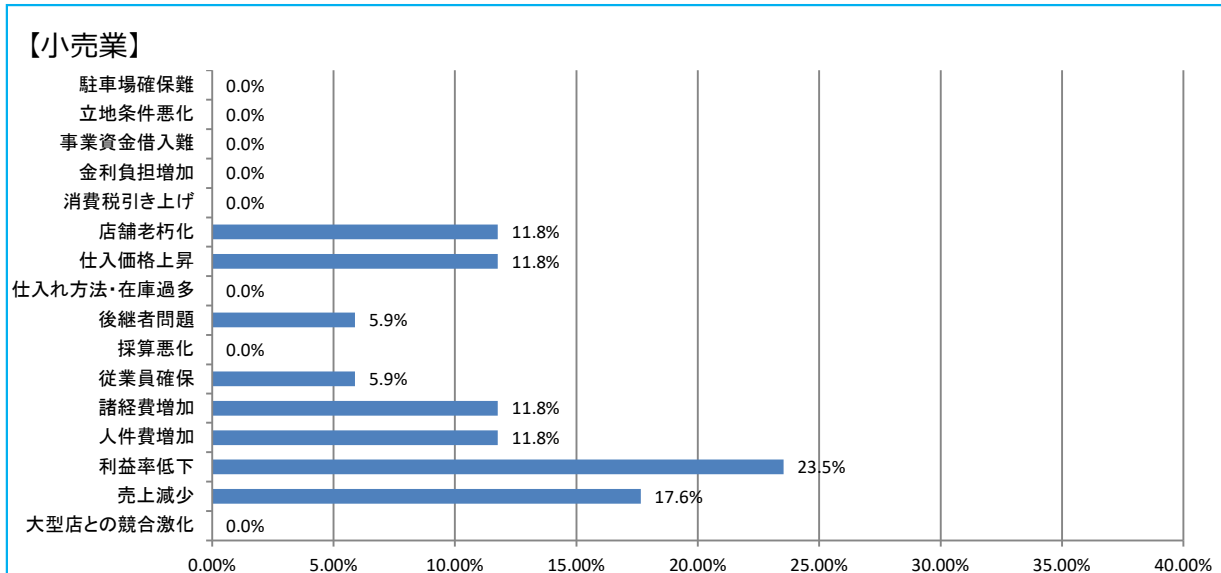
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】

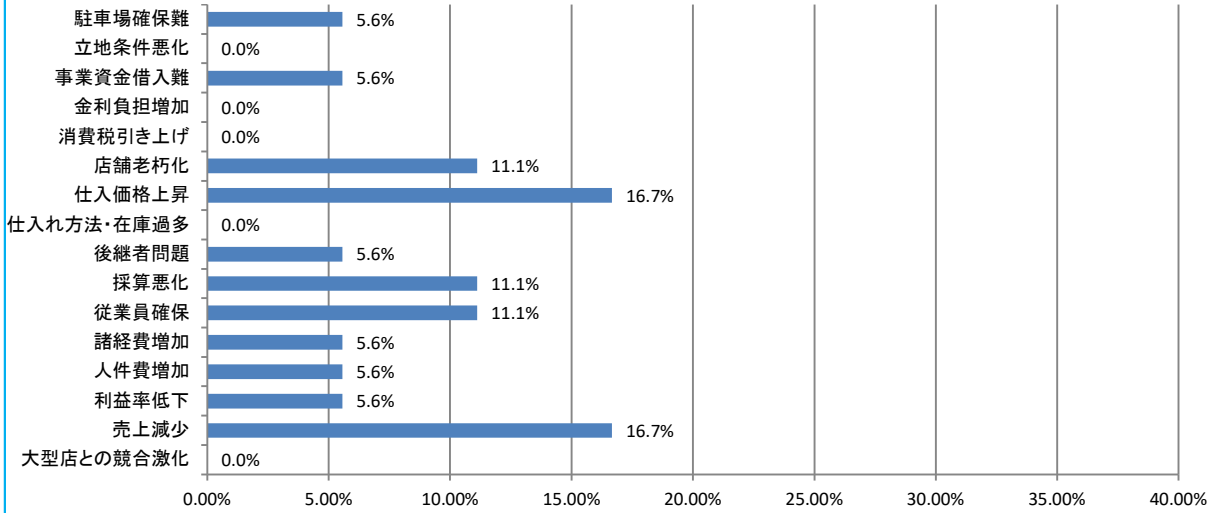


■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

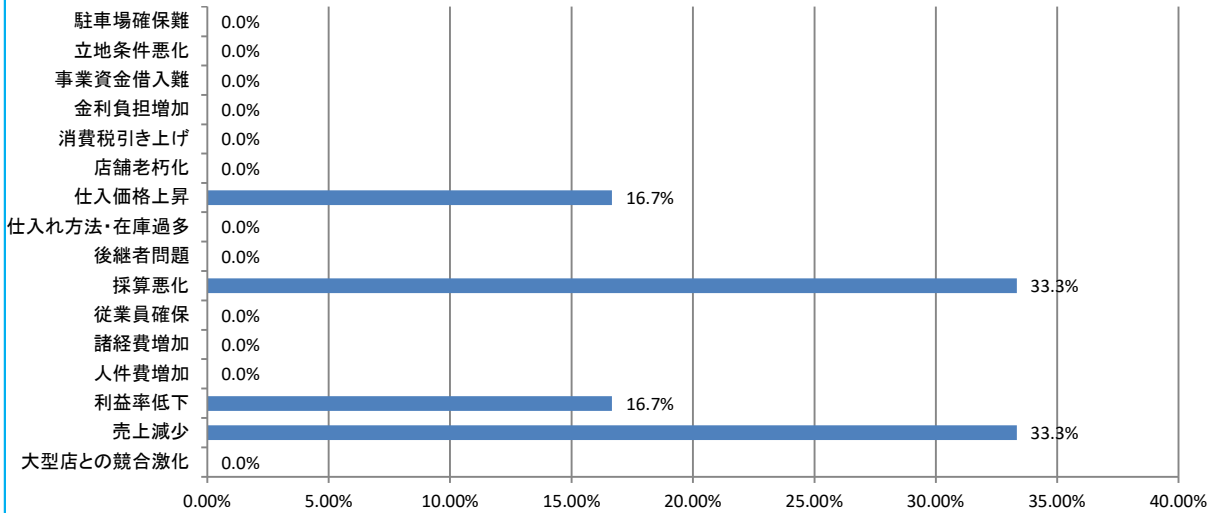
## 2. 経営上の問題点について



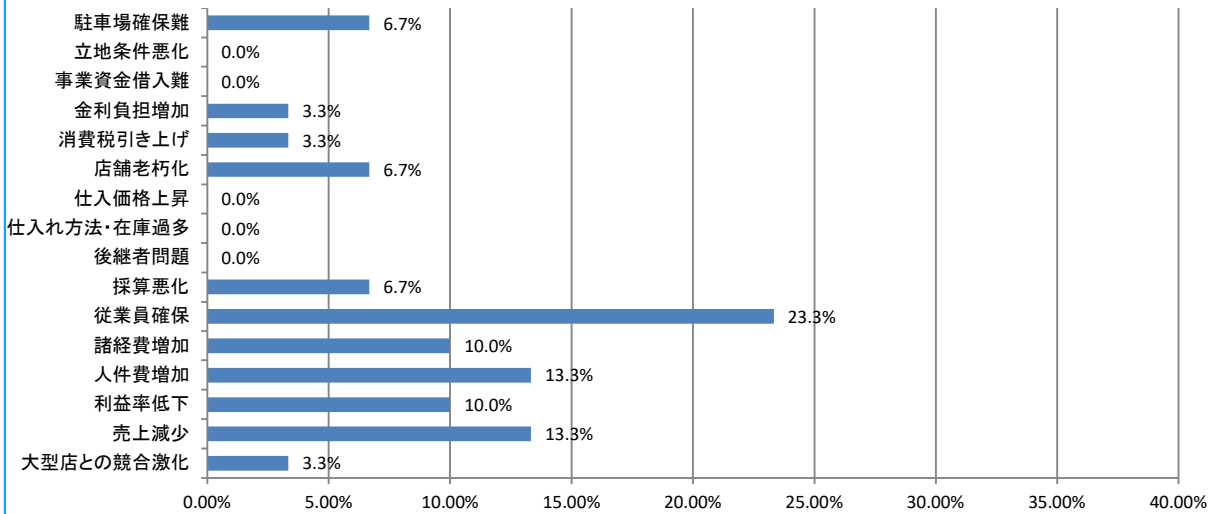
### 【飲食店】



### 【宿泊業】

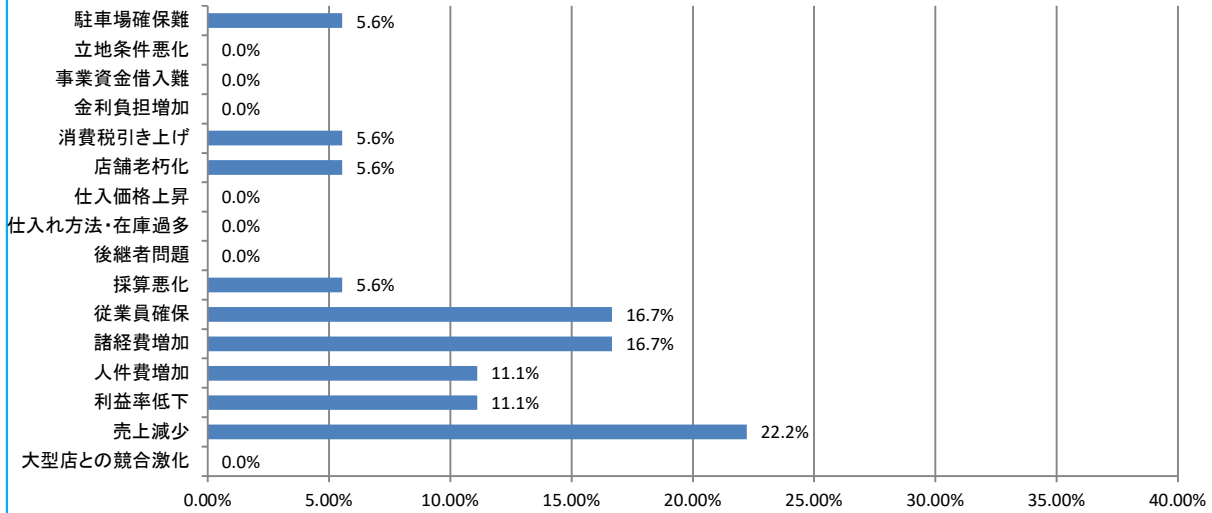


### 【サービス業】

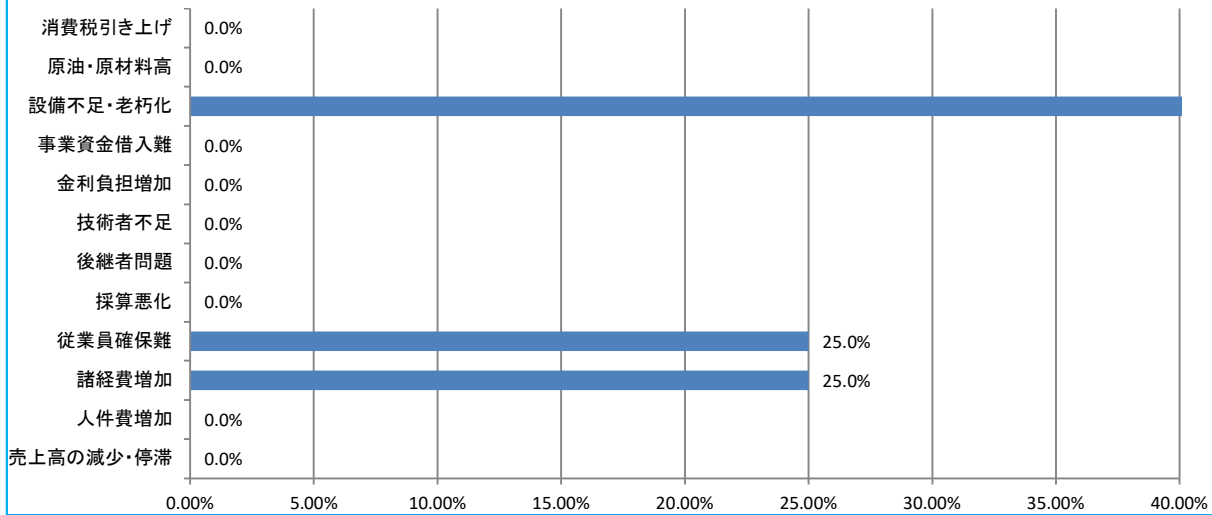




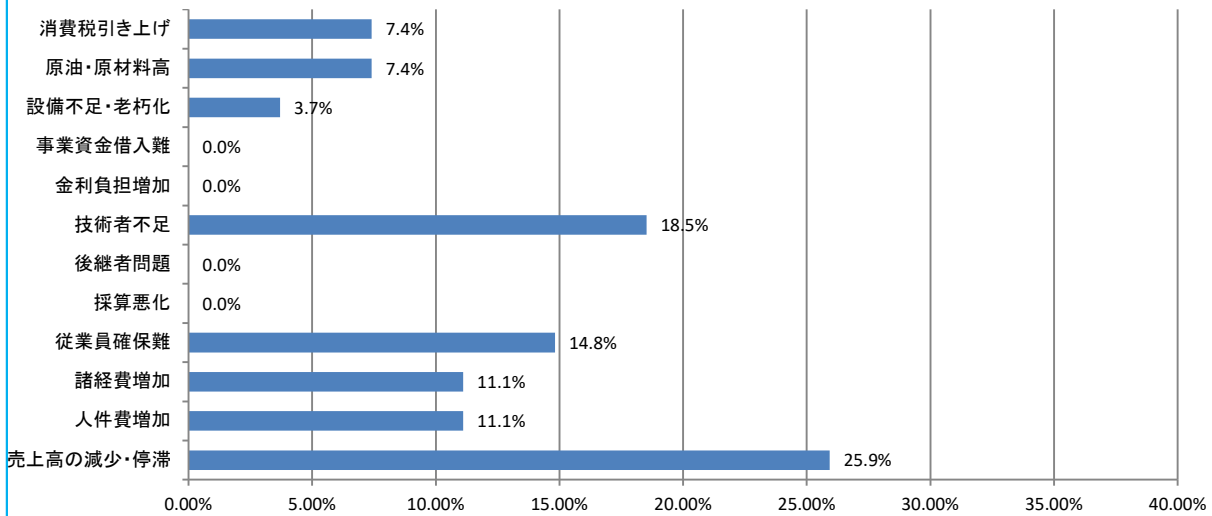
### 【その他】



### 【製造業】

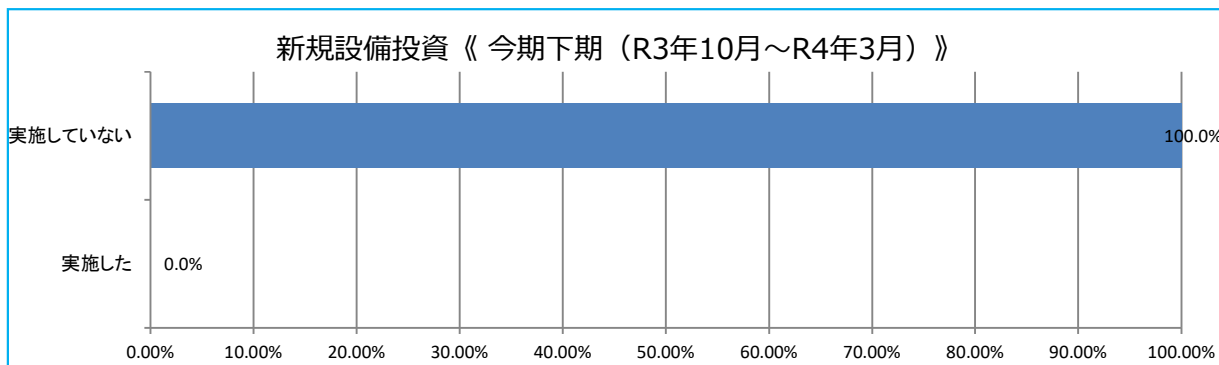


### 【建設業】



### 3. 新規設備投資状況

#### 【製造業】



#### 【建設業】

